中学英文法のまとめ ~3年間の文法知識をギュッと凝縮~

【解答】

Contents

助動詞	•••2
目的語と補語	• • • 3
接続詞	• • • 4
不定詞	• • • 5
動名詞	• • • 6
比較	• • • 7
受動態	• • • 8
現在完了	• • • 9
不定詞を含む構文	•••10
分詞	•••11
関係代名詞	\cdots 12

助動詞

1 助動詞の基本

形:主語+助動詞+動詞の(原形)

例: He can play tennis. (肯定文)
(Can) he play tennis? (疑問文)
He (can't) play tennis. (否定文)

助動詞の種類	意味	
①will	~するつもりだ。	~だろう。
②can (過去形 could)	~できる。	~してもよい。
3 may	~してもよい。	~かもしれない。
@must	~しなければならない。	
5should	~すべきだ。	

2書き換え

\bigcirc can = be (able)to~「 ~できる。	_
②will =be (going)to~ 「 ~するつもりだ。/~だろう。	ا
③must=(have) to ~ 「 ~しなければならない。	J
= (has) to ~(三単現)	
= (had) to ~(過去形)	

3 応用

: 「 ~してもよいですか? ①May $I \sim ? = Can I \sim ?$:「(私が)~しましょうか? ②Shall I~? 3Shall we~? = (Let's~): 「 (一緒に)~しましょうか? ④Will you~? = (Please~) : 「 ~してくれませんか? 5mustn't~=(Don't~)~ ~してはいけない。 @don't have to~ ~する必要がない。 ⑦would like to~ ~したい。

4 注意

ex) Must I go shopping now?

- Yes, you ($\,$ must). / No, you ($\,$ don't)($\,$ heve)($\,$ to).

目的語と補語

1 get, become, look, sound の特別な使い方

ex) It was very cold. 「 とても寒かった	J
【It got very cold. 「 とても寒くなった	J
ex)「それはいいね(それはよさそうに聞こえるね)	,]
(That)(sounds)(nice).
2 人物動詞	
ex) I teach English. 「私は英語を教えます。」	
I teach (<u>you</u>) (<u>English</u>).	「私はあなたに英語を教えます。」
人物	
	- ***
3 人物動詞が「物+人」になった時の to と for	・の使い分け
「to → 一人で(出来かい)動詞 ex)(give)(show)(teach)
$\left\{ \begin{array}{lll} { m to} & ightarrow & - ightarrow - ightarrow (出来ない)動詞 ex)(give for ightarrow & - ightarrow (出来る)動詞 ex)(buy) \end{array} \right.$)(make)(cook)(sing)
_	Ç
ex) to / for を埋めなさい。	
He showed an album (to) me.	
My mother made lunch (for) us.	
4 make, call, name の特別な使い方	
_	
・make AB 「AをBに する 」	
≺ ·call AB 「AをBと 呼ぶ 」	
・name AB 「AをBと 名付ける」	
ex) 「そのメールは彼を悲しませた。」	
ex) 「そのメールは仮を恋しませた。」 The e-mail (made)(him)(sad).
THE CHIAIT (HIAUC / (HIIII /	sau /.
「彼は彼女をテリー(Terry)と呼んだ。」	
(He)(called)(her)(Terry).

接続詞

】 等位接続詞…語と語、文と文を同じレベルでつなげる。
種類:(and)「~と、そして」、 (or)「~か、それとも」
(but)「だが、しかし」、 (so)「だから」
ex) I like baseball and soccer. 「 私は野球とサッカーが好きだ。 」
ex) This book is easy, (so) I can read it. 「この本は簡単だから読める。」
2 従位接続詞…文と文を主従関係(サブとメイン)にしてつなぐ。
使い方:① 主+動 +<接続詞+ 主+動>
② <接続詞+主+動> ,主+動
point! <接続詞+ 主+動>を先に訳す!!
ex) I lived in America < when I was a child.>
When I was a child>, I lived in America.
「 私は子供だったとき、アメリカに住んでいた。 」
,, p
種類:①(when)「~のとき」
②(if)「もし~ならば」
③(because)「~なので」
④(before)「~する前に」
⑤(after) 「~したあとに」
⑥(while)「 \sim のあいだ」
⑦(until)「~までずっと」
ex) I can't help you (because) I am busy. 「私は忙しいから手伝えない。」
ex) I (could)(swim)(fast)(when)I(was)(a)(child).
ex/1 (could
ex)Turn off TV before you go to bed.
「
*注意 ifの使い方
If it (rains)tomorrow, I won't go fishing. 「もし明日雨が降ったら釣りへは行かない。.
→ <if>の中は未来のことでも現在形!</if>

不定詞

<基本> 形: (to)+(動詞)の(原形) 意味:①名詞的用法 「 ~すること ②形容詞的用法 「 ~するための ③副詞的用法 「 ~するために <①名詞的用法> 「私は<u>テニス</u>が好きだ。」 I like <u>tennis</u>. I like *to play tennis*. 「私は*テニスをすること*が好きだ。」 *「~すること」と訳さない熟語が重要!! want to~ 「 ~したい 」 need to~ 「 ~する必要がある try to~ 「 ~しようとする 」 begin to~ 「 ~し始める ex)「私は今日英語を勉強したくない。」)(want (I)(don't)(to) (study)(English)(today). <②形容詞的用法> 「私は<u>宿題</u>がたくさんある。」 I have a lot of homework. L I have a lot of homework *to do today*. 「私は*今日すべき*宿題がたくさんある。」 * something が頻出!! ex) 「私に冷たい飲み物をください。」)(give)(me) (something)(cold)(to)(drink). <3副詞的用法> I went to the library. 「私は図書館へ行った。」 I went to the library to study English. 「私は*英語を勉強するために*図書館へ行った。」 *「~して」と訳す代表を覚えよう! be glad (happy) to~ 「 ~してうれしい 」 be sad to~ 「 ~して悲しい 」 be surprised to~ 「 ~して驚く 」 be sorry to~ 「 ~して残念だ ex)「私はそれを聞いて残念です。」 (I)(am)(sorry)(to)(hear)(that).

動名詞

1 動名詞の基本

形:動詞の(~ing) 意味:「~すること

*不定詞の名詞的用法との共通点が多いが、不定詞の名詞的用法と違う部分が重要!! 2 基本問題 ex1) Playing the guitar is very difficult. 「ギターを弾くことはとても難しい。 ex2) My hobby is listening to CDs. 「私の趣味はCDを聴くことです。 ex3) We enjoyed singing the songs. 「私たちは歌を歌うことを楽しんだ。 J 3 名詞的用法との違い I enjoy to play tennis. O I <u>like playing</u> tennis. I enjoy playing tennis. ①後ろに動名詞しかとれない動詞 (enjoy)~ing (finish)~ing (stop)~ing ②後ろに不定詞しかとれない動詞 (want) to~ (hope) to~ (decide) to~ 4 動名詞を使った熟語 ① be (good) at ~ing 「~するのが得意だ」 「~することなしで」 ② (without)~ing ex) She went out of the room (without)(saying) anything. 「彼女は何も言わないで部屋から出て行った。」 ③ (How)(about)~ing 「~するのはどうですか」)(you)(for)~ing 「~してくれてありがとう」 4 (Thank ⑤before ~ing/ after ~ing 「~する前に/~した後で」 ex) He went to bed (after)(watching) TV for three hours. 「彼は3時間テレビを見た後で寝た。」

比較

1 比較級、最上級への変化

```
Ex) tall - ( taller) - ( tallest) / hot - (hotter ) - (hottest )
easy - (easier ) - (easiest ) / famous - (more famous) - (most famous )
good - (better ) - (best )
```

- *綴りが長い(基本的に母音が3つ以上)語は more, most 型になる!
- *不規則な変化をするものもある!

2 比較の3種類(原級・比較級・最上級)

①原級 \pm +動+(as) 原級 (as) \sim .

②比較級 主+動+(~er) + (than)~.

③最上級 主+動+(the) + (~est) + (in)/(of)~.

*注意一 not as 原級 as ~ 「 ~ほど…ではない。

Ex) 訳しなさい。

My father isn't as old as his father.

「私の父は彼の父ほど年を取っていない。

ってことは、比べている二人の年に差があるわけだから比較級と書き換え可能!!

= His father is (older)(than) my father.

*注意二 最上級においての in と of の使い分け!

Ex Mt. Fuji is the highest mountain in Japan.

Mari is the youngest of us all.

— Mair is the youngest or us an.

in の後ろには「場所」・of の後ろには「数字」または「all」

3 練習 訳しましょう。

- ex1) I like English better than math. 「私は数学よりも英語のほうが好きだ。
- ex2) Who is taller, Tom or Jim? 「トムとジムではどちらが高いですか。
- ex3) Yokohama is one of the biggest cities in Japan.

「横浜は日本の中で最も大きい市の一つだ。

受動態

		~	<i>3</i> 1711	3•			
1 受動態の基本							
形:(be 動詞) + (過去分詞)	+ (by)
意味:「 …(によって)	~ される	J					
* 能動態 ◆──▶	受動態						
「ほめる」 ◆──	「 ほめられる		_				
「招待する」◆──▶	「 招待される		_				
Ex) I use this pen.							
= This pen (is)(used)(by)(me).
2 過去形、疑問文・	否定文						
ex) This book (was) written	by my f	riends.				
「この本は友達によっ	て書かれた。」						
ex) (Is) this sho	p (closed) at	nine o'o	clock?			
「この店は9時に閉め	られますか。」						
ex) English (is)	(not $)$ spec	oken in t	his cou	ntry.			
「英語はこの国では話	されない。」						
3 重要な熟語							
1 / 1	\	`	F 1-	世紀之			
_) (at	,	「~\Z				
• be (interested) (in)			がある	_	
• be (known) (to)	$1\sim$	に知ら	れてい	る」	
# 4400 Marke > -4	. =						
4 練習 並び替えま		1834 Ja 4	٠ ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ				
ex1)「その都市には毎日た							
The city[visited/is/by							
The city is visited by r						-	
ex2)「この本は英語で書か		_					
[this / is / English / book	/ written / in /	?]					

Is this book written in English

現在完了

1 現在完了の基本

形:(ha	ve/has) + (過去分詞)	
意味:継続月	目法「 (ずっと)~している 」	
経験月	目法「 ~したことがある 」	
完了月	目法「 ~してしまった 、 ~したところだ	
*3つ用法は	‡それぞれのキーワードによって使い分ける!!	
ex) He has l	ived in Osaka for 5 years.	
「 彼は5	5年間ずっと大阪に住んでいる。	
ex) She has	never played soccer.	
「彼女は	は一度もサッカーをしたことがない。	J
ex)I've just f	finished my homework.	
「私はな	ちょうど宿題を終えたところだ。	٦
	れの用法のキーワード	
①経験用法	(for)「 \sim の間」 (since)「 \sim から、以来」	
	(How)(long)「どれくらい~(期間)」	
②経験用法	(once)「一度」 (twice)「二度」	
	(before)「以前」 ∼times 「~回」	
	(文尾)に置く!!	
	(never)「一度も~ない」 (ever)「今までに」	
	(文中)に置く!!	
	have been to~ 「 ~にいったことがある。 」	
③完了用法		
	(yet)「まだ、もう」(疑問文・否定文)	
3 練習		
ex1) I (have	en't)(finished) my homework (yet).	
	nas)(watched) TV (for) two hours.	
	こ時間ずっとテレビを見ている。」	
ex3) (Have) you (ever)(watched) baseball games?	
	には今までに野球の試合を見たことがありますか。」	

不定詞を含む構文

①It is ···(for 人) to * 「人にとって~することは···だ。 」	
Ex) it を使って書き換えなさい。	
To play tennis is interesting for me.	
=(It)(is)(interesting)(for)(me)	
(to)(play)(tennis).	
「私にとってテニスをすることは面白い。	
*it を「それ」とは訳さない!!	
②[tell, ask, want] 人 to	
tell 人 to゛「人に ~するように言う。 」	
ask 人 fo゜「人に ~するように頼む。 」	
want 人 to゜「人に ~してほしい。	
D)「幼はむ」を熱さいをはるようとことできます。	
Ex)「彼は私に熱心に勉強するように言った。」	`
(He)(told)(me)(to)(study)(hard).
Ex)「私はあなたにここに来てほしい。」	
).
(1) want // you // to // come // nere	<i>)</i> .
③疑問詞 + to + 動詞の原形	
「何を/いつ/とこで/とのように~したらよいか」	
Ex) 訳しましょう。	
what to do 「 なにをしたらよいか 」	
how to drive 「 運転の仕方 」	
when to start 「 いつ始めたらよいか 」	
Ex)空欄を埋めましょう。	
「駅までの行き方を知っていますか。」	
Do you know (how)(to)(go)to the station?	
「彼は私にどこにいけばよいのか教えてくれた。」	
He told me (where)(to)(go).	

1 分詞の基本

①現在分詞

形:「~ing形 」 意味「 ~している名詞

②過去分詞

形:「過去分詞」 意味「 ~された名詞

*動詞が形を変えて名詞を説明する働き!!

2 分詞の位置

①分詞に冠詞(a,an,the)以外何もついていないとき

②分詞に $+\alpha$ がついているとき

a/the +
$$\underline{\underline{A}}$$
 + $\underline{\underline{A}}$ + $\underline{\underline{A}}$

I know the man.

「私はその男の人を知っている。」

I know the running man.

「私はその走っている男の人を知っている。」

I know the <u>man running in the park</u>. 「私はその<u>公園で走っている男の人</u>を知っている。」



3 練習

ex) 空欄を埋めましょう。

「あの眠っている赤ちゃんを見て。」

Look at (that) (sleeping)(baby

「あのベッドで寝ている赤ちゃんを見て。」

)(baby Look at (that)(sleeping)in the bed.

「あの閉まっているドアを見て。」

Look at (that)(closed)(door).

「彼女は森鴎外によって書かれた本を読んだ。」

She read (the)(book)(written) by Ogai Mori.

関係代名詞

1 関係代名詞の基本

*関係代名詞は(接続詞)と(代名詞)の働きで、文章を一つにすることが出来る!! ex)「私には兄がいる。」「彼は大阪に住んでいる。」

I have a brother. He lives in Osaka.

____ 一文にできる!!

「私には<大阪に住んでいる>兄がいる。」

I have <u>a brother</u> < who lives in Osaka >.

2 関係代名詞の種類

先行詞/格	主格	目的格
人	who	whom
人以外	which	which
何でも	that	that

^{*}point!! 主格か目的格かは関係代名詞の後ろで見分ける!!

ex1) I have a book (which) is very popular.

「私はとても人気のある本を持っている。」

ex2) She is the pianist (whom) I like the best.

「彼女は私が一番好きなピアニストです。」

3 練習 並び替えましょう。

「門のそばに立っている女性はわたしのおばです。」

(who/by the gate/my aunt/the woman/is/is standing)

The woman who is standing by the gate is my aunt

「テーブルの下で眠っている猫はミミです。」

(under the table / the cat / Mimi / is sleeping / which)

The cat which is sleeping under the table is Mimi

「わたしが昨日読んだ本はとても面白かったです。」

(very interesting / that / I / the book / was / read / yesterday/.)

The book that I read yesterday was very interesting

「私が昨日駅であった少年はトムです。」

(I / at the station yesterday / Tom / the boy / met / was / .)

The boy I met at the station yesterday was Tom